



福島県立須賀川支援学校（病弱・身体虚弱教育）

Sukagawa Special Needs Education School

友愛

【学校の紹介】

〒962-0868

須賀川市芦田塚13-1

TEL (0248) 76-2511 (小・中学部校舎)

TEL (0248) 94-6781 (高等部校舎)

TEL (0248) 94-2265 (わかさ学習棟)

FAX (0248) 72-4729

Mail sukagawa-sh@fcs.ed.jp

昭和48年、県内初の病弱・身体虚弱教育を主とする県立特別支援学校として開校（独立行政法人国立病院機構福島病院隣接）し、小学部、中学部、高等部（昭和57年開設）の三学部を設置、また分校として、医大校、郡山校を設置しています。

健康

【学校の外観写真】



小・中学部校舎



高等部校舎

感謝

現在、小学部、中学部は仮設校舎に、高等部は旧福島病院看護学校に移転しています。



わかさ学習棟

病弱・身体虚弱教育の充実を目指して

【学校の学習活動について】

【小学部】

基礎学力の育成や身辺自立の指導をそれぞれの発達段階に応じてきめ細やかに行っています。



【中学部】

将来の一人一人に合った自立へ向け、基礎学力や体力の向上を目指し、各教科や自立活動など様々な学習に取り組んでいます。



【わかさ学級】

福島病院に入院しながら、隣接する学習棟や病室で学習しています。集団学習や個別学習を通して、様々な経験を積み重ね、自分のできることを増やしています。



【高等部】

進学や就職、福祉就労に向け、一人一人が社会で生活していくために必要な知識を身に付けたり態度を育てたりしています。

地域支援センター きらり

地域支援センター「きらり」では、子どもたちが笑顔で生活できるように、相談・情報の提供・研修への協力等を行っています。

◇相談支援◇

- ・地域のこども園や小学校、中学校へ出向いて授業参観、ケース会議を行います。特に年間を通して複数回、ケース会議を開き、日々成長する子どもたちの支援方法について共通理解を図ります。
- ・個別の教育支援計画を活用しながらケース会議を行います。

◇研修支援◇

- ・地域のこども園、小学校、中学校、高等学校での研修会を行います。

児童思春期病棟（あさかホスピタル・ふくしま医療センターこころの杜）に入院している児童生徒のみなさんの学びを応援します

令和5年度より、児童思春期病棟に入院する児童生徒の支援体制構築に向けて、須賀川支援学校、須賀川支援学校郡山校の地域支援センターに入院児童生徒支援員がそれぞれ1名配置されています。

主治医の許可のもと、保護者や本人のニーズに応じた学習環境の整備等の支援を行います。

具体的には、入院児童生徒支援員がそれぞれの病院と連携しながら児童生徒の入院生活や学びの状況を把握し、在籍する小学校、中学校と連絡調整を行いながら学習内容の検討及びICTを活用した学習環境の調整、さらには退院時のスムーズな移行に向けての支援や退院後のフォローアップ等を行います。

